

成人のみなさん おめでとう



富士市長
渡辺彦太郎

情熱と正義感に期待

ご両親をはじめご家族や周囲の人達のあたたかい愛情のもとで、心身ともに立派に成長された皆さんは、いよいよ大人社会の検舞台にルーキーとして登場したわけですが、これからは法律的にも道徳的にも、その責任のすべてに自覚と責任が要求されます。

皆様を迎える先輩達の社会は、若者らしいバイタリティー溢れる情熱と旺盛な正義感に大きな期待をよせています。

そのために、皆さんは、何が自己のため、社会のために役立つのか、また、必要なか主体性ある理性と情熱で選択されるとともに地域社会に積極的な参加と連帯の行動をおこし、新しい時代を担う市民として活躍されることを切望してやみません。

おわりに、皆さんのご健勝をお祈り申しあげ、意義ある成人の日によせる挨拶といたします。



富士市議会議長
加藤昌一

若い活力を

若い人は羨しい。若者は無限の可能性を秘めており、そしてその無限の可能性にチャレンジする勇氣をもっています。また、失敗してもやり直しのきく時間をもっています。それは若い人だけがもっている特権であり、誇りです。

近代日本の黎明期である明治維新にもその例をみるように、常に新しい時代の中核となって活躍してきたのは、活力あふれる若者たちです。

若い活力こそが日本の前進と飛躍の歴史を支えてきています。

今、あなた方を迎え入れる大人社会は、必ずしも住みよいものではないかもしれない。むしろきびしさばかりかもしれませんが、今日からその一員として、これからの人生を開拓していかなければならないのです。もし、柔盾があるなら改革もしてほしい。そしてより住みよい人間社会をつくるために、頑張ってください。

みなさんの社会人としての人生のスタートを心から祝福します。

悔いなき青春を



富士市教育長
小川 清

20歳というと、法律的にも社会的にも一人前の日本人として認められ、大人としての様々な自由と権利が与えられます。

しかし、権利には義務が伴い、ひとつひとつの行為には必ず責任が問われてきます。最近の社会には、大人になっても過保護社会の甘えの精神が払拭できず、権利や自由だけを主張し、義務や責任を忘れた利己主義的な人間が多くなったといわれています。

社会人として自立していくためには、この権利と義務が不可分なものとして要

求されてきます。

さて、20代は人生で最も華やかな青春の花を咲かす時期ですが、わが国経済の現況を「油上の楼閣」だと説く人がいます。経済の高度成長期に育ってこられた皆さんにとっては、大変厳しい時代が到来することは必定です。

「わが青春に悔いなき」よう、若者の情熱と英知をもってこの難局に挑戦し、1980年代のいない手として堂々と自己啓発につとめてください。

成人代表10人から夢や希望を

二十歳を迎えて

ことし、20歳を迎えた成人は、市内で2,631人
うち男1,336人、女1,295人です。

市の成人式は、1月15日午前9時から吉原市民
会館、午前10時30分から富士文化センター大ホー
ルの2会場で開かれます。

この成人式を記念して、本紙特集号を発行し、
「私はこうして生きたい」というテーマで成人代
表10人から、ことしにかかる夢や希望などを寄せ
ていただきました。



私の職業観

大下典子さん

大野新田332~1

県外から富士市に就職して4年間、
私は勤労学生として学び、その卒業
後は更に進学の道を真剣に考えた日
がありました。でもなぜかその道を
断念したのです。

理由は経済的に苦勞して得る教養
と現在の職場の魅力を天秤にかけて
おおいに迷ったあげく私は、後者
を選びました。この4年間働いて慣
れた職場の中に、まだもっと学ば
なければならない何か大きいもの
があるのではないかと考えたから
です。

現在では女性は、学業を終えて結
婚するまで就職の道を選ぶことが
一般化しています。女性が職業に
つくことによって持ちうる能力を
社会に生かしていくことは大切な
ことだと思います。

私は仕事をしていく中で働く女
性の本当の幸福とは何か、又働く
女性のたくましさや健康な美しさ
をもっと見出すためにもこれから
働く女性のひとりとして頑張って
生きたいと決意しています。

素直な人間に

春木誠一君

三ツ沢272~1



私は中学を卒業してすぐ就職し
ました。家庭の事情から進学もせ
ず、母の手助けをしようと一生懸
命に働いて来ました。

今日の成人式を迎えるに当って、
私はこう生きたいという信念があ
ります。それは自分自身の心を
広く持ちたい、素直に自分の心
を表わしたいということです。

私は自分自身の心の弱さに何度
もくじけたことがあります。仕事
を休みたい。他の人を見てなぜ
自分だけがこんなに苦しむのだ
らうと、でもそれは私の心の狭
さからきたエゴに思える。これ
からは、自分の気に入らないこ
とでも素直に受け止めることが
出来たならば、私の心の狭さを
解消し、素直な人間に成長して
行けると思うのです。たとえそ
れが人に伝わらぬとも私の思う
信念をもって生きていきたいの
です。



私の生きる道

鈴木一代さん 厚原918

今は社会人2年生、地区の青年
団に入って色々な行事に参加して
います。とっても行事が多くて、
毎日毎日行事におわれています
が、青年団に入ってほんとうによ
かったと思うのは、1人ひとり
考え方が違う中で、意見がぶつ
かり合い、いろんな事を乗り越
えて行く……そしてだんだん和
ができ、みんなのつながりが深
まっていく、そんなことがある
と思います。「私の生きる道」平
凡ですが一日一日をくいなく、
充実した生き方がしたいです。
そして人間的にも素直に思いや
りを持って人に接し、誰からも
好かれるような人間になりたい
と思います。

親孝行を

佐野加代子さん
松岡1355-2



「家には、娘二人がいる。長女の加代子は自分の手元に置きたいのでわがままをいっても、多少のことなら許してきた。だが、妹の方は、どうしても嫁に出さなければならないので、世間の人にも馴れるよう少しはきびしく育てたつもりだ」と父は初めて私に話してくれました。

私は一瞬、父から聞いた言葉に驚きながら、この時に今まで私が知らない父の心を見たような気がして、今までより、ずっと固い決心に変わりました。

そして、私が親を守らなければと決めたのです。

私は、娘のことを思ってくれている両親に感謝し、話のわかる、すばらしい旦那さまを見つけることが、一番の親孝行だと思っています。



最後までやり抜く

下原 東君 富士見台1

青春時代には、何か目的というものを持たなければ、何の意味もなきものだと僕は思います。その目的が、たとえ魅力もなく、何の価値も他人に見出せないものだとしても自分が選んだものならば、最後までやり抜くのが、本当の若者の姿ではないだろうか。

いま、自分が、こうも大らかに語れるのは目標があるからです。

しかも大きく、とても自分の青春だけで成し得るものではないことだと感じているが、たとえ如何なるものでも僕は若い力、その秘められたパワーを十分に発揮し、青年らしく、惜しまない努力と熱意で立ち向かいたい。そして一人立ちのできる人間になるために、自分の道を歩んで行きたい。

私の選んだ道

加藤栄子さん 入山瀬29-3



1年前の私は、青年団など何もわからず、ひとつひとつの行事、習い事に必死でした。行事に参加していく間に周囲の人にも慣れました。

この人たちが私に暖かい手を差し伸べて、ひっぱってくださいましたので今日まで前向きに進んでこれました。

「青年は、感激することによって成長していくんじゃないか」という先輩の言葉に私も同感です。

私の一週間は忙がしくてもう少し余裕が欲しいと思いますが充実感があります。

こんな私が選んだ道は、この青年団の活動を自分のできる限り努力して続けていくことです。

私の道を歩く

鈴木律子さん 石井29



人生には誰にも自分に与えられた道があると思います。この道は登り坂もあり下り坂もある。前に進むのが困難に思われることもある。

しかし進むのをやめるわけにはいかない。やめれば何の進歩もないと私は思います。

人生の道はもどることができません。とにかくゆっくりでもいいから一歩、一歩ふみしめて、くいのない道を私なりに歩いていきたいと思っています。

コンピューターふじ

- ・人口..... 207,871人
- 男... 104,186人 女... 103,685人
- ・世帯数..... 57,654
- (54年12月1日現在)
- ・工業生産出荷額等(53年県下2位)
- 9,349億円
- ・紙、パルプ、加工工場... 385工場
- (うち製紙工場 117工場)
- ・煙突数(10m以上)..... 250本
- ・学校数.....43校
- (高校6、中学校14、小学校23)
- ・公民館数.....15館
- ・病院数..... 186院
- ・自動車保有台数(県下4位)
- 100,578台
- ・トイレット、ペーパー製造個数
- (日本一).....月 6,000万個
- ・商店数..... 4,855店
- ・東駿河湾工業用水水管橋
- (日本一).....長さ 1,040m
- ・国道1号線富士・由比バイパス新
- 富士川大橋
- (日本一).....長さ 1,528m
- ・テトラポット
- (日本一).....重さ50t、高さ4.3m
- ・電話加入台数.....61,531台

正直に生きたい

渡辺好章君

伝法2800-2



僕は、まだ親のスネをかじっている大学生です。男は結婚して、子どもを育てるようになると、このような人生は良いものかも知れない。これでは男は家庭にしばられてしまう。

男はもっと、夢を持たなければいけないと思います。何かの本に「根性とは、決めた目標に立ち向う精神であり、それを達成するための努力から生まれた自信である」と書かれていました。

僕は、この根性を自分のものにして自分の夢を追いつづけていきたい。くらしは決して裕福ではないと思う。

しかし、その中に何かを探し出し小さな幸福を見つけたい。

20歳を迎え、その年を区切りとし僕は自分自身に強く、そして正直に生きてゆきたいと思います。



しっかりした目標を

川口路代さん

五貫島95-8

20歳を迎え、社会という世界へ入っていくことは、それなりの自分の生き方、目標を持っていかなければ何もない、からっぽの人生しかないのでは……と思います。でも、目標を持つということは、私にとって大変なことであり、大切なことです。

とにかく、最初に、いろいろな資格を取ろうと思います。手当たり次第にやってみて、その中で自分に合ったもの、向いているものを見つけたいのです。そうしていくうちに自分の目標を確かなものにしていけるとと思います。

20歳、これをきっかけにして、一步一步、着実に前へ進み、若いうちにいろいろなことをやり、一まわりも、二まわりも大きな人間になりたいと思います。

悔いのない人生を

遠藤恵子さん

中丸65-1



「成人」人間にとって一つの区切りがここにあると思います。

私もいま、ここに大きな区切りを迎えています。でも、これからこのようにしようという具体的なものはまだ見い出せませんが、自分にとって悔いのない人生を生きたいと思います。これからいろんな人に出会いいろんなことを学ぼううちに、いつのまにか私の人生が決められているかもしれないかもしれませんが、私にとって悔いが残らなければ、それでもかまいません。

学校を卒業して、こんなちっぽけな私でも、社会人のひとりです。

そして「成人」おとなの仲間に加えてもらいます。

精いっぱい、がんばるつもりです。

20歳になったら

国民年金に加入しましょう

大きな希望にもえ、20歳の春を迎えるあなたは、成人として新しい船出をしようとしているところです。

ところが、人の一生には、いろいろな出来ごとがおこり、喜びと悲しみをくり返しながらか生きていくことになりますから、成人としての20歳を機に、ご自分の将来をみつめてみませんか。

だれも20歳になると成人として多くの権利が認められ、また同時に義務も課せられますが、国民年金に加入することもその一つとなっています。

そこで国民年金に加入できる人は、他の年金制度に

加入していない20歳から60歳に達するまでの農業、商業、漁業などの自営業者やその家族およびサラリーマンの奥さんや昼間部の大学生などです。

また、国民年金に加入すれば、歳をとったり、障害者や母子世帯となったときに年金が受けられます。

保険料は、月額3,300円(55年4月から3,770円)ですが、月額400円の付加保険料を納める制度もあります。

あなたも自分自身のために、今すぐ国民年金に加入しましょう。くわしいことは、保険年金課 ☎51-0123 内線 263へご連絡ください。